

令和6年3月吉日

ご挨拶

京都大学経済学部同窓会東京支部会員の皆様

東京支部長 柄澤康喜

拝啓 萌芽の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より同窓会東京支部の運営に関して格別のご理解とご協力を賜り、あらためて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年5月、コロナ禍を経て4年ぶりにリアル開催した東京支部総会ですが、今年も来たる5月11日（土）に、学士会館で開催する運びとなりました。

昨年の支部総会には、通常開催としては過去最大規模となる163名の同窓生の皆さまにお集まりいただき、大いに盛り上がったわけですが、今年も支部総会プロジェクトチームが中心となって、昨年以上に皆様楽しんでいただける支部総会を目指して準備を進めてきたところです。

今回の支部総会では、まず第一部として、皆様よくご存じの吉野彰氏（旭化成株式会社名誉フェロー）より「リチウムイオン電池が拓く未来社会」というテーマでご講演いただきます。

今や生活必需品となったスマートフォンやタブレット、またドローンや電気自動車、人口衛星に至るまで、あらゆる電子機器等に搭載されるリチウムイオン電池の、その第一人者であらせられる吉野氏によるご講演は、最早楽しみ以外の何ものでもありませんので、皆様もどうぞお聴き逃しのないようお願いいたします。

また、総会後に行う懇親会について、昨年は《卒業年次別の懇親》に加えて、ダイバーシティなど複数のテーマ別テーブルをご用意させていただいたわけですが、今年は、支部総会参加申込の際に、予め皆様のご希望等をお尋ねし、それに沿った形での懇親会テーブルをご用意したいと考えています（全員参加型の支部総会）。

もちろん従来からの同期等の懇親をご希望される方のための《卒業年次別の懇親》のテーブルもご用意いたしますので、どうぞご安心ください。

今年1月に開催しました新春経済交流会では、参加者の約半数を2000年以降の卒業生が占めるなど、いま東京支部による同窓会活動の幅が大きく広がってきていると感じています。今回の支部総会も含め、女性や若手、外国人卒業生にとっても開かれた活動を推進することで、世代を超えた、魅力溢れる同窓会活動を実現して参りたいと考えておりますので、皆様の引き続きのご協力、ご支援を何卒よろしく申し上げます。

一方、皆さまにお願いする支部活動援助金につきまして、今回は昨年より多くのパターンをご用意させていただきました。同窓会東京支部活動の一層の活性化に向けた費用に充てるものですので、趣旨ご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

また、ご承知のとおり、今回のイベントも含め、東京支部での活動は京都大学経済学部同窓会本部のご協力の下で実施しているものです。つきましては、毎年本部から郵送される《同窓会費お支払の依頼》につきましても、是非ご協力くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

ここで、次年度以降の支部総会の案内等について、重要なお知らせがあります。

これまで東京支部総会のご案内は、郵送とメールの両方にて行っておりましたが、次年度からはメールでののご案内のみとさせていただきます。

事務処理の効率化や郵送コストの削減等の事情によるものですが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

なお、上記変更に伴い、メールアドレスを登録されておられない会員様には、次年度以降の支部総会案内が届かないこととなりますので、この機会にメールアドレスを登録いただきますよう、併せてお願いいたします。

末筆になりましたが、まだまだ気候不順な折、お健やかに過ごしいただき、皆様と一緒に、5月の支部総会を迎えられますことを心より祈念申し上げます。

敬 具

メールアドレス登録の QR コード



メールアドレス登録の URL

<https://forms.gle/kHm83AhvYN3HFFhF8>

※会員各位の個人情報登録は、京都大学経済学部同窓会本部事務局にて執り行っております。